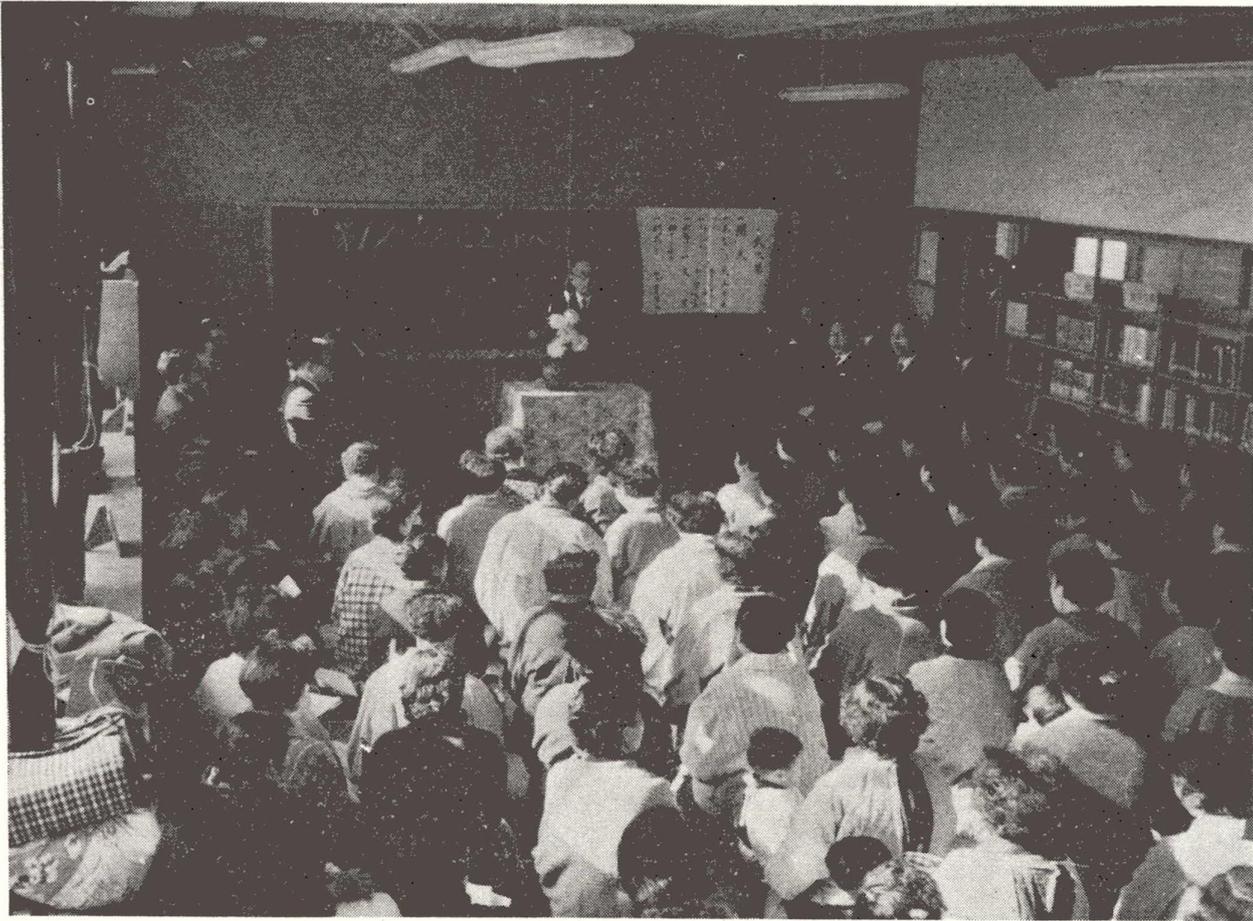




# 区政のお知らせ

## 足立区役所

発行  
足立区千住1の50  
東京都足立区役所  
長谷川久勇  
編集  
総務課総務係  
電話(888)代表 2151  
安藤義雄  
印刷  
株式会社 巧文社(織田)



### 第12回

### 足立区婦人学級はじまる

☑ 私たちの日常生活の中から楽しい生活、幸福な生活、といういろいろな目標をはつきりとかむために「話し合い、しらべ、考える」ことなど、共同学習を通じて、実生活に反映させるのを目的としています。

☑ ですから学習のねらいとしては、人と人との横のつながりを育ててゆき、お互に同じ人間として相手を尊重し、自分を生かしてゆく、そして、共通の目的に向つて手をつないで進んでゆくように指導しています。

☑ 学級の運営は、いくつかの小さなグループに分け、学級生全員が自然に発言出来るようにするとともに、学級生全員が責任を持つて活動するようになっています。

☑ そのためにグループの仕事や役割はみんな分担して「なすことによつて学ぶ」という方法をとつています。

☑ 学級の教具は、学習の効果をあげるために、図書、新聞等の利用、テープレコーダー

映画なども使っています。

☑ 学習をつまみつけてゆくに当たって当面してくるいろいろな問題について、専門的な、また技術的な立場から相談相手になる人を助言者といつて教育委員会指導主事、学校の先生、そのほか学識経験者の方々が担当しています。

☑ 毎回、参加される主婦の方々もふえ、この学級の成果は各方面から期待されています。

### 区役所の電話が変りました

代表 (888) 2 1 5 1  
総務課 (881) 0 4 4 0

写真は  
第12回婦人学級開校式

(伊興小学校)



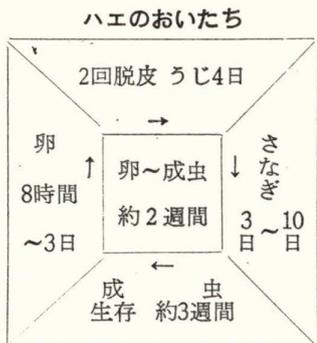
# カとハエの駆除は春先きから

カとかハエは寒くなるといなくなるのはけつして死んでしまつたわけではありません。成虫のまま、あるいはサナギとか卵、幼虫などで冬を越しています。やがて春風とともに、すさまじい繁殖と活動を始めるようになりますので、カやハエの退治は、この越冬隊をねらうのが一番戦果をあげるよい方法なのですが、なかなか姿をみせませんので、春さきの活動直前が、一番適した季節です。

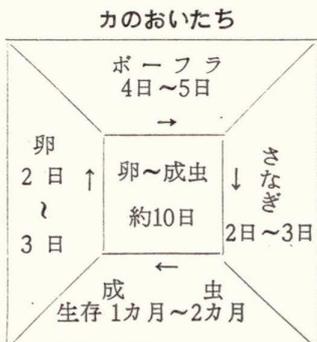
## ハエの越冬場所

ハエはいろんな形で冬を越しますが、ゴミ溜や馬糞から発生するイエバエなどは冬でも産卵し生長します。さなぎはゴミ溜の周囲や便所の汲取口のまわりの土の中で約二〇センチのところによくいます。

ハエの駆除には  
汲取口や落し口は完全なフ



産卵数生存期間中 200~1000コ  
1回40~60コ生む



生卵数 1回70~400コ  
普通 200コ



街や学校を緑で包む  
皆んなで楽しく  
**緑の羽根**  
を胸にかざつて  
期間 3月1日~4月10日  
足立区の募金目標額30万円  
首都緑化推進委員会

**納税** 未納のままになつてお困りの方は徴収係にご相談下さい。

**法律** 相談一切無料・毎月第三水曜日一時より△場所・梅島支所会議室

**無料** 一般区民相談毎日九時~五時△税務・商工・保護相談毎週木曜日一時~四時△法律相談毎月第三水曜日一時~四時△場所産業振興館相談室・お気軽におでかけ下さい。

カを越して窓には防中網を張ること。台所から出るゴミは必ずフタのある容器に入れてできるだけ早く運び出すか穴を掘つて入れ、その都度五・六センチ位土をかぶせておくこと。

普通ゴミは焼くか、完全なゴミ箱に入れて置くこと。

カを駆除には  
下水溝を常に清掃し、たまり水のないようにしておき、幼虫がかくれている草むらの雑草などは根気よく刈り取る。

湿地、池、沼などは溝をつけて排水するか、埋めてしまふのが一番よいのですが、金魚などの魚を入れておくのも一つの方法です。

町会、自治会などで薬をまく時は保健所とよくご相談して下さい。

カとハエの駆除は春先きから  
で冬を越し縁の下、物置、家畜小屋、堀、古井戸、竹やぶなど、暗くて比較的暖かいところにいます。

ヤブカは主に幼虫や卵で冬を越し、墓地の花立、竹の切り株、落葉やゴミ溜など温気のあるところにいます。

## 第二回足立区花の品評会

東京の花どころ、足立特産の「花の品評会」が2月20日から3日間産業振興館で催されました。チューリップ、フリージャ、ゆり、雪柳、カンランコエ、シクラメン、蘭等、足立自慢の花十一種二〇一点。どれもこれも美事な出来ばえ、みる者の心をうばいました。特賞、チューリップ(ワイリアムビット) 東島根町二、一二二谷古宇正さん(都知事賞) 一等は、牛込孝次 鈴木徳次郎、足立長松、蓮沼 権蔵、西山幸雄、高橋実、西山岩吉、宝田武男の各氏。



写真は交換便車ミゼット

## 文書の交換便にミゼット

学校や出張所の文書交換便はいままで学校の用務員さんや、区役所の用務員さんが半日ばかりでやつていましたが事務の能率と、用務員さんに本来の仕事をもつとやつてもらうようにと、二月下旬からミゼット三台で行なうようになりまし。青と黄のこの小さな三輪車は、区民の皆さんにも親しんでいただけました。どなたかかわいいい名前でもつけてやつて下さいませ

## まめだより

### 募 集

陸・海・空自衛官の昭和35年度第一回募集受付がはじまりました。資格満18才~25才未満、受け付けは、区役所総務課、申込は四月十五日まで

### 職 業

訓練生募集◎卒業者は知識と技能を身につけ就職率一〇〇%!!募集科目と人員・昼間生ラジオ・テレビ男30名・訓練期間一年・トレース女30名・訓練期間六カ月・夜間生ラジオ・テレビ男30名・トレース女30名・訓練期間各一年・応募資格・男子高卒以上・女子中卒以上・身体強健・身元確実な方・申込は公共職業安定所へ。メ切は三月十一日・テスト有

新しい民生委員きまる



区民の皆さんの身上や生活の相談相手となつて、日常いろいろとお世話下さる民生委員が十二月一日付で改選になりました。今回は定員が十六名増加され、総数二〇三名ですが、その内六七名の方が婦人民生委員です。

(写真は 新民生委員辞令伝達式)

- 第一出張所管内(九名)**  
 榎本 誠二 千住東町 三  
 高橋 大造 〃 〃 〃  
 村山与一郎 〃 〃 〃  
 松永 保三 〃 〃 〃  
 北村 順子 千住旭町 五  
 宮川平五郎 〃 〃 〃  
 河内 仁助 〃 〃 〃  
 豊住 さわ 千住曙町 三  
 松丸 栄子 千住関屋町 三
- 第二出張所管内(九名)**  
 森山 政男 柳原町 三三  
 志村次郎 〃 〃 〃  
 飯島 松治 〃 〃 〃  
 野沢 知治 〃 〃 〃  
 矢崎 昌訓 〃 〃 〃  
 神山 りく 〃 〃 〃  
 葭原 鶴吉 日ノ出町一ノ三  
 瀬田市太郎 〃 〃 〃  
 中畑 よね 〃 〃 〃
- 第三出張所管内(十一名)**  
 岡田 てい 千住橋戸町 三  
 中林 繁蔵 千住河原町 五  
 蓮波 善澄 千住仲町 三
- 第四出張所管内(十名)**  
 山崎 了昭 千住一丁目 六  
 水野 了勝 千住二丁目 二  
 鈴木 祐明 〃 〃 〃  
 金山 正一 千住三丁目 五  
 菅原 澄子 〃 〃 〃  
 浜田 さい 千住四丁目 三  
 彦根 まさ 千住五丁目 六  
 江川 と志 千住五丁目 六  
 寺岡 藤吉 〃 〃 〃  
 前島 元子 〃 〃 〃
- 第五出張所管内(十四名)**  
 宮田 喜平 千住大川町 三  
 大道 八代 〃 〃 〃
- 第六出張所管内(十名)**  
 木村 善利 千住高砂町 六  
 高内と志子 〃 〃 〃  
 久保寺延太郎 〃 〃 〃  
 古川 静子 〃 〃 〃  
 児玉八十路 千住末広町 三  
 南部 保利 〃 〃 〃  
 中沢 起夫 〃 〃 〃  
 安藤太三郎 千住八千代町 六  
 星野 志も 〃 〃 〃  
 丸 勘次郎 千住若松町 三
- 第七出張所管内(二十三名)**  
 高瀬 せい 本木町一ノ三  
 笠原泰次郎 〃 〃 〃  
 瀬田孝三郎 〃 〃 〃  
 植竹 義之 千住竜田町 三  
 野沢久次郎 千住桜木町 三  
 吉田 勇蔵 〃 〃 〃
- 第八出張所管内(十名)**  
 瀬田 孫蔵 本木町三ノ三  
 片野 徳蔵 〃 〃 〃  
 田中竹次郎 〃 〃 〃  
 田口 富蔵 〃 〃 〃  
 菊地 福蔵 〃 〃 〃  
 小宮金太郎 〃 〃 〃  
 阿出川誠一 〃 〃 〃  
 内田 市郎 〃 〃 〃  
 持木 水吉 〃 〃 〃
- 第九出張所(管内十二名)**  
 佐々木福松 西新井町 三  
 大橋 栄一 〃 〃 〃  
 久保 藤吉 〃 〃 〃  
 宮崎さとい 〃 〃 〃  
 栗山 るい 本木町五ノ三  
 森 みや 栗原町 三  
 関谷藤太郎 〃 〃 〃  
 木島仁三郎 〃 〃 〃  
 石鍋 三代 〃 〃 〃
- 第十出張所管内(十三名)**  
 阿川 スミ 梅田町 三  
 神永萬次郎 〃 〃 〃  
 増淵吉太郎 〃 〃 〃  
 三谷 信吉 〃 〃 〃  
 松崎 順赫 〃 〃 〃  
 大木 レイ 〃 〃 〃  
 大塚 てる 〃 〃 〃  
 国井 重二 〃 〃 〃  
 中山 芳蔵 〃 〃 〃  
 山本 三治 〃 〃 〃  
 藤田幸三郎 〃 〃 〃  
 鈴木 なを 〃 〃 〃
- 第十一出張所管内(十一名)**  
 遠藤亥三郎 島根町 三  
 笠井さか江 〃 〃 〃
- 第十二出張所管内(五名)**  
 下川 龜蔵 小台町 三  
 小泉 庫三 〃 〃 〃  
 尾沢チエ子 〃 〃 〃  
 下川 貞信 宮城町 三  
 早川 愛子 〃 〃 〃
- 第十三出張所管内(十一名)**  
 宇田川つや 下沼田町 三  
 清水 武治 〃 〃 〃  
 松永喜代江 〃 〃 〃  
 江口 庸夫 上沼田町 〇〇三  
 野川 あさ 〃 〃 〃  
 堀内 文代 〃 〃 〃  
 中村富寿松 高野町 三  
 小宮 八重 北鹿浜町 〇〇三  
 小宮 秀一 〃 〃 〃  
 浅香 寿平 〃 〃 〃
- 第十四出張所管内(三名)**  
 巖 良誉 北堀之内町 〇〇三
- 第十五出張所管内(三名)**  
 水越チヨノ 伊興町見通 〇〇一  
 三村 了昭 伊興町狭間 〇〇四  
 幸野 正松 伊興町本町 〇〇三
- 第十六出張所管内(七名)**  
 小竹 春子 保木間町 三  
 坂田 武男 〃 〃 〃  
 山崎 民子 〃 〃 〃  
 細井 種三 〃 〃 〃  
 船木はるへ 竹塚町 三  
 松永仁三郎 六月町 〇〇五
- 第十七出張所管内(八名)**  
 坂田 藤吉 〃 〃 〃
- 第十八出張所管内(十七名)**  
 堀田 ノブ 大谷田町 三  
 荻原 京蔵 〃 〃 〃  
 小久保才吉 〃 〃 〃  
 鳥海 広 〃 〃 〃  
 小林 功 〃 〃 〃  
 羽住 清久 〃 〃 〃  
 遠田 嘉隆 〃 〃 〃  
 下島 泰造 〃 〃 〃  
 鈴木鐘次郎 〃 〃 〃  
 金沢 せい 〃 〃 〃  
 山梨銃次郎 〃 〃 〃  
 杉浦豊三郎 〃 〃 〃  
 山崎 ソネ 〃 〃 〃  
 石井 静江 〃 〃 〃  
 関口 モト 〃 〃 〃
- 第十九出張所管内(十二名)**  
 古野間舜蔵 佐野町 一  
 金子 伊平 五兵衛町 三  
 根本 佐一 伊藤谷本町 四  
 増田 次作 普賢寺町 六  
 白倉 はな 〃 〃 〃  
 市川 秀雄 〃 〃 〃  
 青木伊三郎 〃 〃 〃  
 嵯峨 定一 日ノ出町三ノ五  
 宮部キミ子 〃 〃 〃  
 市塚 ちよ 〃 〃 〃  
 橋瓜 きつる 〃 〃 〃  
 高橋 つる 〃 〃 〃  
 西川 よね 〃 〃 〃
- 第二十出張所管内(五名)**  
 茂出木庄輔 新田上町 一  
 茂谷川弥重 〃 〃 〃  
 長谷川 〃 〃 〃  
 榎本 森次 〃 〃 〃  
 渡辺 敏子 〃 〃 〃

- 小沢 武雄 千住大川町 五  
 本多 ます 〃 〃 〃  
 橋本 翠 〃 〃 〃  
 安形千代野 千住元町 三  
 大野松太郎 〃 〃 〃  
 小守 衛 〃 〃 〃  
 芦田 晃子 千住柳町 六  
 宇野きくゑ 〃 〃 〃  
 有川 三郎 〃 〃 〃  
 齊藤 栄三 千住寿町 三  
 川名 梅代 〃 〃 〃  
 小林勇太郎 〃 〃 〃  
 第六出張所管内(十名)  
 木村 善利 千住高砂町 六  
 高内と志子 〃 〃 〃  
 久保寺延太郎 〃 〃 〃  
 古川 静子 〃 〃 〃  
 児玉八十路 千住末広町 三  
 南部 保利 〃 〃 〃  
 中沢 起夫 〃 〃 〃  
 安藤太三郎 千住八千代町 六  
 星野 志も 〃 〃 〃  
 丸 勘次郎 千住若松町 三
- 土屋 いね 本木町三ノ一  
 瀬田 せん 〃 〃 〃  
 海老原安五郎 〃 〃 〃  
 第八出張所管内(十名)  
 瀬田 孫蔵 本木町三ノ三  
 片野 徳蔵 〃 〃 〃  
 田中竹次郎 〃 〃 〃  
 田口 富蔵 〃 〃 〃  
 菊地 福蔵 〃 〃 〃  
 小宮金太郎 〃 〃 〃  
 阿出川誠一 〃 〃 〃  
 内田 市郎 〃 〃 〃  
 持木 水吉 〃 〃 〃  
 岡野 敏雄 〃 〃 〃
- 第九出張所(管内十二名)  
 佐々木福松 西新井町 三  
 大橋 栄一 〃 〃 〃  
 久保 藤吉 〃 〃 〃  
 宮崎さとい 〃 〃 〃  
 栗山 るい 本木町五ノ三  
 森 みや 栗原町 三  
 関谷藤太郎 〃 〃 〃  
 木島仁三郎 〃 〃 〃  
 石鍋 三代 〃 〃 〃
- 第十出張所管内(十三名)  
 阿川 スミ 梅田町 三  
 神永萬次郎 〃 〃 〃  
 増淵吉太郎 〃 〃 〃  
 三谷 信吉 〃 〃 〃  
 松崎 順赫 〃 〃 〃  
 大木 レイ 〃 〃 〃  
 大塚 てる 〃 〃 〃  
 国井 重二 〃 〃 〃  
 中山 芳蔵 〃 〃 〃  
 山本 三治 〃 〃 〃  
 藤田幸三郎 〃 〃 〃  
 鈴木 なを 〃 〃 〃
- 第十一出張所管内(十一名)  
 遠藤亥三郎 島根町 三  
 笠井さか江 〃 〃 〃
- 第十二出張所管内(五名)  
 下川 龜蔵 小台町 三  
 小泉 庫三 〃 〃 〃  
 尾沢チエ子 〃 〃 〃  
 下川 貞信 宮城町 三  
 早川 愛子 〃 〃 〃
- 第十三出張所管内(十一名)  
 宇田川つや 下沼田町 三  
 清水 武治 〃 〃 〃  
 松永喜代江 〃 〃 〃  
 江口 庸夫 上沼田町 〇〇三  
 野川 あさ 〃 〃 〃  
 堀内 文代 〃 〃 〃  
 中村富寿松 高野町 三  
 小宮 八重 北鹿浜町 〇〇三  
 小宮 秀一 〃 〃 〃  
 浅香 寿平 〃 〃 〃
- 第十四出張所管内(三名)  
 巖 良誉 北堀之内町 〇〇三
- 第十五出張所管内(三名)  
 水越チヨノ 伊興町見通 〇〇一  
 三村 了昭 伊興町狭間 〇〇四  
 幸野 正松 伊興町本町 〇〇三
- 第十六出張所管内(七名)  
 小竹 春子 保木間町 三  
 坂田 武男 〃 〃 〃  
 山崎 民子 〃 〃 〃  
 細井 種三 〃 〃 〃  
 船木はるへ 竹塚町 三  
 松永仁三郎 六月町 〇〇五
- 第十七出張所管内(八名)  
 坂田 藤吉 〃 〃 〃
- 第十八出張所管内(十七名)  
 堀田 ノブ 大谷田町 三  
 荻原 京蔵 〃 〃 〃  
 小久保才吉 〃 〃 〃  
 鳥海 広 〃 〃 〃  
 小林 功 〃 〃 〃  
 羽住 清久 〃 〃 〃  
 遠田 嘉隆 〃 〃 〃  
 下島 泰造 〃 〃 〃  
 鈴木鐘次郎 〃 〃 〃  
 金沢 せい 〃 〃 〃  
 山梨銃次郎 〃 〃 〃  
 杉浦豊三郎 〃 〃 〃  
 山崎 ソネ 〃 〃 〃  
 石井 静江 〃 〃 〃  
 関口 モト 〃 〃 〃
- 第十九出張所管内(十二名)  
 古野間舜蔵 佐野町 一  
 金子 伊平 五兵衛町 三  
 根本 佐一 伊藤谷本町 四  
 増田 次作 普賢寺町 六  
 白倉 はな 〃 〃 〃  
 市川 秀雄 〃 〃 〃  
 青木伊三郎 〃 〃 〃  
 嵯峨 定一 日ノ出町三ノ五  
 宮部キミ子 〃 〃 〃  
 市塚 ちよ 〃 〃 〃  
 橋瓜 きつる 〃 〃 〃  
 高橋 つる 〃 〃 〃  
 西川 よね 〃 〃 〃
- 第二十出張所管内(五名)  
 茂出木庄輔 新田上町 一  
 茂谷川弥重 〃 〃 〃  
 長谷川 〃 〃 〃  
 榎本 森次 〃 〃 〃  
 渡辺 敏子 〃 〃 〃

- 野口 金平 花畑町 一  
 金杉幸之輔 〃 〃 〃  
 小宮 信三 〃 〃 〃  
 千ヶ崎好子 〃 〃 〃  
 星野 さく 〃 〃 〃  
 寺島 俊一 〃 〃 〃  
 伊藤繁太郎 〃 〃 〃  
 井出 ハマ 〃 〃 〃  
 第十八出張所管内(十七名)  
 堀田 ノブ 大谷田町 三  
 荻原 京蔵 〃 〃 〃  
 小久保才吉 〃 〃 〃  
 鳥海 広 〃 〃 〃  
 小林 功 〃 〃 〃  
 羽住 清久 〃 〃 〃  
 遠田 嘉隆 〃 〃 〃  
 下島 泰造 〃 〃 〃  
 鈴木鐘次郎 〃 〃 〃  
 金沢 せい 〃 〃 〃  
 山梨銃次郎 〃 〃 〃  
 杉浦豊三郎 〃 〃 〃  
 山崎 ソネ 〃 〃 〃  
 石井 静江 〃 〃 〃  
 関口 モト 〃 〃 〃
- 第十九出張所管内(十二名)  
 古野間舜蔵 佐野町 一  
 金子 伊平 五兵衛町 三  
 根本 佐一 伊藤谷本町 四  
 増田 次作 普賢寺町 六  
 白倉 はな 〃 〃 〃  
 市川 秀雄 〃 〃 〃  
 青木伊三郎 〃 〃 〃  
 嵯峨 定一 日ノ出町三ノ五  
 宮部キミ子 〃 〃 〃  
 市塚 ちよ 〃 〃 〃  
 橋瓜 きつる 〃 〃 〃  
 高橋 つる 〃 〃 〃  
 西川 よね 〃 〃 〃
- 第二十出張所管内(五名)  
 茂出木庄輔 新田上町 一  
 茂谷川弥重 〃 〃 〃  
 長谷川 〃 〃 〃  
 榎本 森次 〃 〃 〃  
 渡辺 敏子 〃 〃 〃